

3/18 駄菓子屋やワークショップなどで大盛況

文化会館自主事業「かわぶんアートフェス」が開催

川根本町文化会館において「かわぶんアートフェス」が開催されました。

会場では、オリジナルの缶バッジ作りや地元食材による猪鍋の無料配布が行われたほか、町内外から食べ物や雑貨などを取り扱う10店舗ほどが出店し、多くの人が集まりました。

なかでも、沢間区の子育てカフェ「てんでんこ」で行われたボードゲームの体験会では、子どもたちが楽しそうに遊んでいる姿が見られました。

また、当日は活動写真弁士の山崎バニラさんによる特別講演も行われ、無声映画に合わせる絶妙な弁舌が来場者を魅了していました。



豊富な駄菓子を楽しそうに選ぶ子どもたち

ふるさとの春を告げる音楽祭

3/26

小中学生による音楽コンサートが開催



個性豊かな音色を奏でてくれた子どもたち

川根本町文化会館にて、住民有志の団体「ドリームアイランド」が主催した「第29回スプリングコンサート」が開催されました。

出演者はピアノやエレクトーンにより、それぞれの思いの曲を披露しました。緊張しながらも堂々と演奏する姿に、会場に詰め寄せた観客からは歓声と拍手が送られました。

4歳からピアノを始め、4月から高校生となった湯口凌祐さん（地名区）は、今回がスプリングコンサートでの最後の演奏になるかもしれないが、今後も個人の趣味として続けていきたいと語りました。

3/26 芸術に彩られた卒業式・さゆり幼稚園

幼児教育の重要性・芸術性豊かな卒業式が開催

学校法人かわね学園さゆり幼稚園で、卒業式が執り行われました。

ボストン室内管弦楽団バイオリニスト、トーマス・ホフマン氏の「G線上のアリア」の美しい音色に迎えられ園児たちが厳かに入場しました。

式典は、バイオリン・ソプラノ・ピアノ演奏やコーラスの調べに包まれ、園児たちは、歌・ハーモニカ・ピアノ・打楽器合奏において、一人ひとりの個性と能力を発揮し、すばらしい式典が実現しました。

園児たちは幼稚園でのかけがえのない業（わざ）を終えて、培った賜物を胸にそれぞれの道へと飛び立っていきました。



ピアノの伴奏に合わせて元気よく歌う子どもたち

地域の安全を守るために

4/2

令和5年度川根本町消防団辞令交付式が挙行



辞令を受け取る第2分団の石川陽一さん

川根本町健康増進施設で、「令和5年度川根本町消防団辞令交付式」と「新入団員教養訓練」が挙行されました。

全分団から81名が参加し、今年度は新たに14名が入団しました。新しい活動服に身を包んだ新入団員たちは、緊張した表情で辞令を受け取りました。

その後、新入団員を代表して本部員の鈴木駿介さん（徳山区）が「先輩に学び、忠実に消防の業務を遂行します」と力強く決意を述べました。

エコティ日記

長島ダム周辺で、大井川流域住民を対象にしたイベントを実施♪

3/4

水の恵み体験ツアー植栽体験！ダム法面に在来植物約2300株を植える

長島ダム周辺で、大井川流域7市2町の住民を対象に「水の恵み体験ツアー植栽体験＆ダム周辺で遊び学ぼう！」を実施しました。当日は52名の参加者に加えて、37名のスタッフ、計89名が参加しました。これは水源地である長島ダムの役割と、その周辺地域の魅力を知ってもらうために企画されたイベントで、今回は特に親子参加の方が多かったです。

午前中はダム法面に、ホタルブクロやキキョウ、フジバカマなどをみんなで植えました。



法面で植栽を行う参加者

内容盛りだくさんのダム周辺散策ツアー「ダム周辺で遊び学ぼう！」



しづき橋でドローンを使って長島ダムと一緒に撮影！

植栽後は「cafe うえまる」さんのお弁当を。午後は長島ダム管理所職員の方の説明を聞いた後、エコティの会員がダム周辺の案内をしました。しづき橋でのドローン撮影、ミステリートンネルでのコウモリ発見、井川線の乗車。「ダムに来たことはあっても、こんな魅力があったと知らなかった」と、とても好評でした。

今回印象的だったのは参加者の水源地への関心の高さ、そして「花が咲くころにまた見に来ます」という言葉です。イベントが一度きりで終わらず、この後もずっと関心を持ち、足を運んで下さる仕組みを大事に考え、これからも様々な方と協力して取り組んでいきたいと思ひます。

※主催：大井川長島ダム流域連携協議会 共催：南アルプスあぶとライン周辺地域誘客協議会 企画・運営：一般社団法人エコティかわね 報告：丸野 宏夏